

申3号

「2026年3月ダイヤ改正及び浦和統括センター乗務ユニットの融合について」
の申し入れ

【 : 組合、 : 会社】

2月12日開催 交渉要旨その4

《浦和統括センター・南オフィス》

3. 東十条引上1番線ならびに2番線に昇降台を再度設置すること。設置できない場合には引上1番線ならびに2番線の留置を取りやめ、収容線からの入出区に変更すること。

(回答) 設備の整備については、必要に応じて関係機関に要請していく考えである。また、車両運用については、列車の設定等を勘案して調整しているところである。

● 不安全と感じている。低い昇降台も設置できないか？

● (以前の昇降台の再設置は) 建築限界に引っかかる。ご意見は承る。

4. TASC切によるハンドル訓練を実施すること。

(回答) 業務を行ううえで必要な教育・訓練は実施していく考えである。

● TASCに頼らないブレーキは入換えくらいしかない。技量維持として必要と考えるがどうか？

● 現場からの要望があれば指導スケジュールに合わせて対応したい。

5. 運転台に設置されている運転士用の行路表置き台を現在の業務用タブレットを置けるように他線区で活用されている置き台に改良し、乗務員室内で業務用タブレットが充電できるように充電環境を整備すること。

(回答) 設備の整備については、必要に応じて関係機関に要請していく考えである。

● 現行の仕様と合っていない！

● 要望として挙げている。

6. 蒲田駅南行運転士詰所のトイレ利用頻度が上がっていて、トイレを利用するのに順番待ちが発生しているので増設すること。

(回答) 設備の整備については、必要に応じて関係機関に要請していく考えである。

● 旧蒲田車掌区トイレを使用廃止してから足りなくなっている。代替を提示すべきだ！

● 増設の計画はない。ご意見は承る。

乗務員は生理現象に気を使いながら業務を行っている。トイレ不足になることは以前から指摘してきた。「想定外」ではない！